

2011年8月9日

ヨコハマタイヤ夏の安全啓発キャンペーンを実施

横浜ゴム（株）は（株）ヨコハマタイヤジャパン（YTJ）を通じ、「ヨコハマタイヤ夏の安全啓発キャンペーン」を実施する。実施日は8月16日、場所は兵庫県の三井アウトレットパーク・マリンピア神戸と埼玉県の道の駅・はなぞのの2カ所。

各会場では特設テントを設置し、適正空気圧の重要性や摩耗タイヤの危険性などを実験ツールで分かりやすく説明する。また、実際にタイヤの空気圧点検や残溝測定を行うことでタイヤの状態を理解していただき、定期点検やエコドライブに対する意識向上を図っていく。低燃費タイヤ「BluEarth（ブルーアース）」シリーズや最新のスタッドレスタイヤも展示する。

タイヤの点検不足や長期使用による劣化は、車の燃費を悪化させるだけでなく走行時の危険性を高める。横浜ゴムはタイヤメーカーの重要な責務として、車で出かけることが増える行楽シーズンにあわせて2009年から継続的な安全啓発キャンペーンを実施している。



会場に設置した特設テント（2011年春）



空気圧を点検している様子

このリリースに関するお問い合わせ先
横浜ゴム（株）広報部 担当：菊地
TEL：03-5400-4531 FAX：03-5400-4570